

「虹の里」 との交流云

十一月二十六日(月)に、5年生と栗林町にある、介護老人保健施設「虹の里」でボランティアを行っている3名の方々と交流会をもちました。

話を聞きしているうちに、栗林小学校につながりがある方々と知って一層親しみを感じました。とつてもすばらしいちぎり絵、体験談、腹話術など、子どもたちの心の中に何か大きな物を残していただいたようです。

子どもたちの感想文を紹介したいと思います。

「私は、虹の里の人たちからボランティアの話を聞き、ボランティアをする心を学びました。

虹の里の方がおしゃやっていたなかに、資格がなくともできるボランティアはいっぱいあるということとばかりがありました。ただ、そこにいるだけでもいい。そうしたら、お年寄りの方々が寄ってきて、お話をしてくれるから。多分、お年寄りの方々は、子どもとお話をするのが楽しいのだと思います。誰でも、気軽にボランティアはできるのです。ボランティアをしたい心があれば・・・」

「今日話を聞いて考えたことは、ぼくも、人のためにボランティアがしてみたいと思いました・・・」

今日来て話してくれて、やってみたくなったことは、ぼくにもできそうなゴミを拾ったり、何か歌ったりしたいです・・・」

3名の方々、子どもたちに大きな財産をありがとうございました。



楽しかったよ くりの子 ランド

今年も、十一月十三日(火)・十四日(水)の両日の昼休みに体育館で「くりの子ランド」が行われました。

「くりの子ランド」は、くりの子学級の子どもたちが、生活単元学習で作ったいろいろなゲームでゲームコーナを開き、全校生と交流しようと計画したものです。

当日は、ボーリングや的あて・魚釣り・紙すもう・玉入れ・輪投げ等多くのコーナを設け全校生と楽しく交流しました。

交流を計画したくりの子学級の子どもたちは、各コーナの世話をすのに大忙しでした。

この両日は、体育館は活気に溢れ大にぎわいでした。



魚つりゲーム



的あてゲーム



お疲れ様！
「クリリン」
作戦



今年も、栗林校区の玄関口でもあるJR栗林駅周辺の一斉清掃が十一月十七日(土)に行われました。

この活動は昨年、栗林駅周辺で中高生が目もはばからずにタバコを吸うなどして、たむろしていたり、通りがかりの小学生が小刃のようなもので脅されたりからかわれたりするといふ報告を受け、環境の悪化を一掃しようということとで始められたものです。

今年度は、駅近隣の自治会や子ども会・中学校・高校・予備校・専門学校等の方々にも参加を呼びかけ、総勢約百二十名もの参加を得て実施されました。

子どもたちのために常に温かい支援や御協力をいただき、本当に感謝致しております。今後とも地域と学校、そして家庭が一体となり、栗林校区の環境等を整えていければ幸いです。今後とも、よろしくお願い致します。